

福島県における業務用多収穫米品種の栽培特性

福島県農業総合センター 作物園芸部 稲作科

1 部門名

水稻一水稻一品種

2 担当者名

佐藤晴菜

3 要旨

業務用（中食、外食用）の生産に適した水稻品種の要望が高まっている。そこで、農研機構で育成された業務用多収穫米品種について、福島県における各品種の熟期、収量、品質等を示すことを目的に調査を行い、業務用多収穫米の栽培特性を明らかにした。

- (1) 熟期は、「里山のつぶ」より「ちほみのり」が6~7日早く、「ゆみあずさ」が並~4日遅く、「つきあかり」が2~3日早かった。「ほしじるし」は熟期が天のつぶより19~25日遅かった。
- (2) 精玄米重は、「つきあかり」、「ゆみあずさ」で2020年に、「ほしじるし」は2019年、2020年に70kg/a以上となった。
- (3) 「ほしじるし」、「つきあかり」は年次によって倒伏がみられたが、いずれも軽度であった。

表 業務用向け水稻多収品種の生育および収量、品質調査(施肥窒素量：基肥0.8kg/a、追肥0.2kg/a)

年次	系統名・品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	成熟期			倒伏 (0-400)	精玄米重 (kg/a)	同左比 (%)	千粒重 (g)	玄米品質 (1-10)	整粒歩合 (%)	玄米タンパク質含有率 (%)	味度値
				稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m ²)								
2019年	ちほみのり	7/29	9/9	68	16.6	687	0	62.6	89	19.4	4.0	70.8	6.9	68
	つきあかり	8/3	9/13	76	17.5	432	0	63.6	94	22.0	6.0	71.6	7.0	70
	ゆみあずさ	8/4	9/16	72	17.9	539	0	67.4	96	20.5	4.5	73.3	6.8	76
	(参考)里山のつぶ	8/3	9/16	83	16.7	632	63	70.1	(100)	21.7	4.5	79.6	6.5	72
	ほしじるし	8/20	10/15	79	18.7	522	150	70.5	105	23.4	6.0	76.8	6.7	80
2020年	(参考)天のつぶ	8/7	9/20	75	16.6	630	0	67.2	(100)	21.9	4.5	78.4	6.4	79
	ちほみのり	7/28	9/7	69	17.1	599	0	68.9	92	21.5	5.0	78.0	6.2	79
	つきあかり	8/1	9/11	72	18.3	372	25	71.5	94	23.9	5.0	77.5	6.5	76
	ゆみあずさ	8/2	9/17	68	19.2	475	0	75.9	101	22.2	5.0	74.7	6.6	76
	(参考)里山のつぶ	8/1	9/13	78	18.7	544	230	75.3	(100)	22.8	4.0	76.5	6.5	73
	ほしじるし	8/17	10/7	72	19.0	444	0	72.9	112	23.2	7.0	75.2	5.9	77
	(参考)天のつぶ	8/6	9/18	67	17.9	486	0	65.0	(100)	22.3	5.0	68.2	6.3	79

注1) 試験場所：福島県農業総合センター内ほ場、播種日：2019、2020年4月23日、移植日：2019、2020年5月15日

2) 倒伏は程度0(無)~4(甚)×倒伏面積率

3) 精玄米重は、1.8mm以上。水分15%換算値

4) 玄米品質は、JA福島さくら農産物検査員による10段階評価[1(1等上)~9(3等下)、10(規格外)]

5) 整粒歩合は、サタケ穀粒判別器(RGQ120A)による測定値

6) 玄米タンパク質含有率はサタケ米粒食味計(RLTA10B)による測定値(水分15%換算値)

7) 味度値は、トーヨー味度メーターによる測定値

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和元~令和2年度
- (2) 研究課題名 多彩なふくしま水田農業推進事業

5 主な参考文献・資料 なし